



写真提供：福山弘構造デザイン・菊池建設(株)

名称	安永寺本堂新築工事		
竣工	2018年8月	階数	地上1階
面積	(建築) 169.76m ² (延床) 153.82m ²		
CLT利用部分	屋根	使用したCLT	13.13m ²
CLTサイズ	(最大) 96x 3,000 x 5,700 mm		
構造	RC造一部木造 (在来軸組工法・CLT)	設計ルート	4号建築物
用途	寺院	防耐火要件	
所在地	埼玉県狭山市大字上奥富字戸張213-1		
設計	福山弘構造デザイン		
施工	菊池建設(株)		
特長	<p>寺院の建築様式性を見直し、簡素な東屋のような造形と大きな軒から内部にまたがる天井面を伝って入り込む光と陰影を、CLT面と軸組の垂木組との組み合わせによって作りだす試み。CLTは軒桁・軒垂木・軒垂木・内部天井そして上部円形垂木架構を支えるスラストリングとしての役割を担っている。両方向への性能が求められるため、3層3プライに1層増し張りした4層4プライのCLT材を使用した</p>		



写真撮影：谷岡龍哉

名称	O-HOUSE 離れ		
竣工	2018年11月	階数	地上1階
面積	(建築) 29.32m ² (延床) 24.32m ²		
CLT利用部分	壁、テーブル	使用したCLT	3.66m ³
CLTサイズ	(最大) 90 x 1140 x 2895 mm (3層3プライ)		
構造	木造軸組工法	設計ルート	壁量計算
用途	住宅離れ	防耐火要件	22条地域
所在地	岡山県真庭市久世		
設計	意匠：谷岡建築設計事務所 谷岡龍哉 構造：(株)ADO建築設計事務所 担当：吉永伸太郎		
施工	(株)タブチ		
特長	住宅の離れとして建てられたCLTを使ったゲストルーム。 木造軸組構法の構造要素は構造用合板で担い、ヒノキ無節のCLTは内部の意匠壁としての扱いとしている。 外壁はシラスのそとん壁で仕上げ、ムクリのついた一文字瓦と相まって周囲に溶け込むほっこりとした印象を与えてくれる。		



写真撮影：谷岡龍哉

名称	真庭森林組合 事務所		
竣工	2019年1月	階数	地上2階
面積	(建築) 549.03m ² (延床) 648.35m ²		
CLT利用部分	床、壁、屋根、家具	使用したCLT	277.70m ³
CLTサイズ	(最大) 150 x 4460 x 7510 mm (5層5プライ) 平家部90+30mm (3層3プライ+30) +30は配線ダクトに使用		
構造	CLT工法	設計ルート	ルート1
用途	事務所	防耐火要件	22条地域
所在地	岡山県真庭市勝山1884-10		
設計	意匠：谷岡建築設計事務所+真庭設計連合協同組合 担当：谷岡龍哉 構造：(株)ADO建築設計事務所 担当：吉永伸太郎		
施工	鳥越工業(株)		
特長	<p>内部にCLTを表して使い、木の香る暖かな事務所空間を目指した。</p> <p>2階部分が150mmのCLTダブル(層厚300mm)になるなど、思った以上のCLT使用量とアンカー使用量、また多数の接続金物に戸惑いを感じた。</p> <p>もっと簡単な接続方法で、かつ、金物を見せない工法がオープンに使えるようになって欲しいと思う。</p>		